



～夢・未来へ～  
町民と議会をつなぐ

第109号  
令和8年4月15日



定例会毎に発行

# 河津町議会だより



夜桜ライトアップ

P. 2～P. 3 予算審査特別委員会

P. 4 定例会・臨時会

P. 5～P. 9 町政を問う

▶一般質問（5人）

P.10 第1常任委員会

P.11 第2常任委員会

P.12～13 一部事務組合・議会のうごき

P.14 議会改革特別委員会

P.16 私の一言

▶（一社）河津町観光協会長・河津桜まつり実行委員長

関 圭宏

▶（一社）河津町観光協会理事・沢田涅槃堂奉賛会会長

後藤 治也



YouTubeで  
議会映像配信中



河津町議会  
WEBサイト

# 令和8年度 予算審査特別委員会

令和8年度の河津町の予算案を集中審議するため予算審査特別委員会を設置し、3月7日～3月11日まで各課ごとに審議を行った。定例会において2件の付帯意見を付し、原案を可決した。

委員長 北島正男 副委員長 遠藤嘉規  
委員 福沢宏幸 正木誠司 桑原猛 渡邊昌昭 上村和正 稲葉静 宮崎啓次

一般会計予算  
**44億8,800百万円**  
前年比2.9%減



スクールバス運行事業  
**3,060万円**



河津浜海岸公衆トイレ  
解体撤去  
**466万円**



端戸山公園テニスコート  
改修工事  
**6,263万円**

限られた財源が有効に活用されるのか  
多くの質疑がなされた。(抜粋)

●文書管理

問 システム移行に伴う職員の負担は。

答 基本的に業者が行うが、一部のデータ補正を職員が行う。

●財産運用

問 利子および配当金増加の要因は。

答 前年度積立てた財政調整基金の運用見込み。

●端末導入

問 端末導入委託料により庁舎外で航空写真データを閲覧できるか。

答 地図データ等を持ち運べるようになる。

●妊婦給付

問 妊婦のための給付費の予算の人数は。

答 25名分を計上。

●災害救護所

問 災害時の救護所は一ヶ所に集約していく方向か。

答 医療従事者が参集する今井浜病院付近への設置を考えている。

●空き家バンク

問 空き家バンクの実績は。

答 令和7年度登録9件、成約5件。

●電算費とAI

問 電算費の内容は。

答 ほとんどが総合行政システムの費用。

問 生成AIをどのように活用していくのか。

答 挨拶文等の文章作りから行う。

●街路樹について

問 浜峰線の街路樹が電線等の支障となっているのでは。

答 選定当時の経緯はあるが検討が必要となってきた。

●河川整備

問 藤ヶ野川の修繕は。

答 設計は終了している。補修費として計上。

●ICT支援員

問 ICT支援員の活用頻度は。

答 必要に応じた対応をしている。ただいている。

●地震対策

問 我が家の専門家診断委託料の減少の理由は。

答 能登半島地震、南海トラフ臨時情報の後、問い合わせが増えたが利用する方が少なかったため。

●スクールバス

問 スクールバス運行経費の増額理由は。

答 人件費の上昇が主な要因。

●中学校部活動遠征費補助

問 部活動とクラブチームとの棲み分けは。

答 部活動は遠征費を使うが、クラブチームは自己負担。

●町史編さん事業

問 町史の発行予定は。

答 400ページ上下2巻で令和9年度に発行予定。

●給食費

問 給食費の財源は。

答 軽減負担交付金と令和7年度の物価高騰対応交付金を繰り越して利用する。

●独居老人緊急通報システム

問 緊急通報システムをなぜやめたのか。

答 利用者が少ないため、多くの方のニーズに対応したものを利用していく。

●シニアカー

問 シニアカーの補助は。

答 75歳以上で購入費やリース代を助成する。

●防災資材

問 災害時、地区によって防災資材が異なるが町の対応は。

答 地区によって懸念される災害が異なる。防災士会に協力を依頼した。

●テニスコート改修

問 改修に暑さ対策はないのか。

答 予定は人工芝の張替えと照明施設の改修で熱中症対策は利用者に行っていたきたい。



公的診療所運営補助金  
710万円

企業会計

●水道事業

事業収益 2億1,260万円  
事業費用 2億506万7千円  
資本的収入 4,514万8千円

資本的支出

8,345万4千円

●温泉事業

事業収益 1億2,107万円  
事業支出 1億1,816万4千円

資本的収入 99万1千円  
資本的支出 5億1,466万5千円

問 水道ビジョンの見直しは。

答 継続していく。



大噴湯公園やぐら改修  
601万円

## 予算審査特別委員会 付帯意見

- 1) 河津桜の本数調査で現状を把握し、植樹の推進と個人の桜の維持管理を推進するため、助成制度の拡充を図られたい。
- 2) 町の玄関である駅周辺の街路樹について、歩行者の安全確保、車両の視界確保、街路照明の照射範囲改善、電線接触の改善などのため、樹種変更を含め検討されたい。

# 令和8年 第1回 定例会（抜粋） 令和8年3月3日～4日・12日

諸般の報告、町長の施政方針及び行政報告、議員による一般質問5名に続き、人事案件4件、専決案件2件、条例案件3件、単行議決1件、指定管理者の指定21件、規約関係1件、補正予算4件、新年度予算8件、全44議案を審議し、可決・承認・同意した。

尚、新年度予算の各課ごとの予算案は、集中審議をするため議員による予算審査特別委員会に付託したのち原案可決とした。

## 可決された議案（抜粋）

### ● 人事（敬称略）

副町長（前総務課長）

川尻 一仁（笹原）



● 教育長（元河津町立東小学校長）

竹内 定（峰）



### ● 人権擁護委員

鈴木 俊江（笹原）

● 固定資産評価審査委員

遠藤 照之（見高入谷）

### ● 指定管理者の指定

公民館・集会場等

13件

観光施設 他

8件

### ● 令和7年度

一般会計補正予算

◇河津バガテル公園関係

「河津バカテル公園」

の名称を返上するため

にフランス・パリ市と

の協定を解約する文章

作成業務。

◇物価高騰対応重点支援

地方創生臨時交付金関

係

・1人5千円の商品券

・水道料金負担軽減

・通学費補助

・給食費補助

・プレミアム商品券 他

### ● 令和8年度予算

一般会計、特別会計、企

業会計の歳出予算総額

は、71億3,210万2

千円となり、集中審議の

後、原案可決した。

## 大川良樹町長

### 施政方針（抜粋）

行財政改革の推進と位

置づけ、資産活用のス

モールスタート予算にて

次世代へ繋ぎ「住みたい・

来たいまち 河津」の実

現を目指す。

主な施政として、「河

津町まちづくりアンバサ

ダー」を委嘱し、企業版

ふるさと納税拡充を図

る。また、DX推進計画

を進め、行政文書等のコ

スト削減と利便性向上を

追求する。

認定こども園の開園準

備及び、伊豆縦貫自動車

道の早期全線開通に向け

ての要望活動などは引き

続き行う。

今後、戦略室設置や、

公共交通、河津桜サミツ

トに向け戦略を練り上げ

ていく。

## 令和8年

### 第1回 臨時会

（1月16日開催）

人事院勧告に伴い職員

の給与に関する法律等の

一部が改正されたため、

条例の対応箇所を改正す

る。

これらによる補正予算

と、認定こども園条例廃

止、河津町観光施設の設

置及び管理に関する条例

の一部改正、河津町過疎

地域持続的発展計画策

定、などを審議し原案可

決した。



# 町政を問う

# 一般質問



同報無線の放送台とスピーカー



わた なべ まさ あき 議員  
渡 邊 昌 昭

動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



**質問** 稼ぐ自治体の具体的方法は

**答え** 安定的な財源の確保につとめる

**質問** 町長の六つの重点

施策のうち稼ぐ自治体の具体的方法として河津町に適した新たな課税方法を考えているのか。

**町長** 安定的な財源の確保は重要な課題と認識している。宿泊税や観光に

特化した財源といった新たな法定外目的税を検討することで町外から訪れ

る観光客の皆様はその費用を受益者負担という形で来訪者に負担いただく方法を考えている。

**質問** ふるさと納税は有効な手段と思うが、新たな返礼品を考えるのか。

**町長** 自分の中では2億円まで引き上げたい。新たな返礼品やPRを実施して取り組みます。来年

あると聞かすがその機能や管理と利用方法は。

**答え** 放送受信範囲は想定どおり

**質問** デジタル同報無線の難聴解消は

**質問** 三年間かけデジタル同報無線設備が完成する。これまでの難聴地域は計画通りに減少するの

か、またスピーカーの向きなど調整できるのか。災害等の停電時にも使えるのか。難聴地域への伝達方法は。

**防災課長** 傍受できる範囲は想定どおりでスピー

カーの方向調整は可能、バッテリーで72時間稼働する。難聴地域にはスマートフォンから情報を入手できる機能を導入した。スマートフォン

の利用ができない方はデジタル対応受信機の利用を考えている。

**質問** あらたな同報無線設備には一部通信機能が

導は今後各地区自主防

会などと協議したい。

# 町政を問う

# 一般質問



笹原公園の河津桜と菜の花畑



ふくざわひろゆき 議員 福沢宏幸

動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



## 質問 河津桜の保護・差別化について

### 答え 河津町の風景と体験の質を高める考え

**質問** 河津桜の管理・保護、火災を未然に防止するための管理体制や安全対策についての考えは。

**町長** 火災対策については未然防止を最も重要な視点とし、町民の生命、財産を守るべく、消防団活動への支援、火災予防の啓発など、大きな枠組みでの取組を推進してきました。また、河津桜の管理に関しては、河津桜守人の会の皆様の御尽力により、剪定や施肥などを計画的に実施していただいているが、今後も樹木医等の専門家の指導を受けながら、河津桜の植物ウイルスなどの対策を講じ、保護育成に努めていきたい。

**産業振興課長** 河津川沿いの河津桜については、河津桜守人の会を中心に管理を行っている。アド

バイザーとして樹木医の先生にもお願いをしており、剪定作業や施肥などの作業を行っている。枯れてしまい伐採が必要となった木については周辺土壌の消毒などを行い、改植等を行っている。病害虫の近隣市町の情報も捉えつつ、予防作業に努めていく。

**質問** 河津桜だけではなく、菜の花の保護・土壌改善をしていく考えはあ

るか。

**町長** 河津桜まつり実行委員会と協議して改善をしていきたい。

**質問** 全国各地にある河津桜との差別化についての考えは。

**町長** 原木をはじめとする既存の河津桜の適正な保護育成、河津町でしか味わえない風景と体験、これらの質を高めることを考えている。



土壌改善が望まれる菜の花畑

# 町政を問う

# 一般質問



有事に備えてスキルアップ



えん とう よし のり 議員  
遠藤嘉規

動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



## 質問 中学生の通学バスの利用状況は

答え 対応により4年前より増加している

質問 中学生の通学バス利用状況と令和5年度の補助拡充の成果は。

調整の進捗は。

企画調整課長 令和4年度の定期券購入件数は2件だったが、朝の部活が無くなった事、補助を全額へと拡充した結果、令和6年度には68件まで大きく改善した。

企画調整課長 新年度から下校時間が通年で16時30分になる事に合わせ、バス事業者と協議をした。生徒の活動に合わせた新ダイヤを策定し、4月から運行を開始する。朝の入谷―河津駅線の時刻が登校時間に対して早いとの声があるが、電車の接続に合わせており、

今後乗降調査の結果で考える。

質問 学校のスケジュールに合わせたバスの運行

質問 災害時に備えた自衛隊との連携体制は。

防炎課長 天城峠道路が寸断された場合、国道414号、旧道、踊り子歩道など複数のルートを設定している。状況に応じて車両や徒歩での通行を組み合わせる。空路は、町内6か所をヘリコプター―臨時離着陸場として設定、災害の種類や規模

教育委員会事務局長 新入生や保護者に対し、定期券等の情報を事前に提供する。質問や要望は教育委員会に気兼ね無く相談してほしい。

## 質問 大規模災害時の自衛隊との連携は

答え 町民の生命財産を守るため大変重要

防炎課長 災害時の支援は御殿場市板妻駐屯地の第34普通科連隊を想定している。消防団の訓練や総合防災訓練等に参加を要請し、連携の強化を図っている。

防炎課長 天城峠道路が寸断された場合、国道414号、旧道、踊り子歩道など複数のルートを設定している。状況に応じて車両や徒歩での通行を組み合わせる。空路は、町内6か所をヘリコプター―臨時離着陸場として設定、災害の種類や規模

から、その時の状況に応じて対応していく。

質問 道路が寸断された場合の救援ルートや受入

質問 海上輸送による支援受け入れや国・県への要望についての考えは。

町長 道路寸断時には砂浜への直接上陸による海上輸送が有効だが、町単独では難しいため、国県と連携し広域防災対策として検討を進めたい。

町政を問う

一般質問

河津町こども計画

(16) 不登校やいじめ

小学校ではいじめの認知件数が増加傾向となっています。また、令和5年度では小学校では不登校の児童が11人、中学校では不登校の生徒が5人となっています。

【不登校やいじめの状況】

|     |                | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>5年度 |
|-----|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 小学校 | 不登校 (人)        | 2         | 2         | 3         | 2         | 11        |
|     | スクールカウンセラー (人) | 1         | 1         | 1         | 1         | 1         |
|     | いじめ (件)        | 42        | 34        | 47        | 93        | 106       |
| 中学校 | 不登校 (人)        | 4         | 4         | 7         | 10        | 5         |
|     | スクールカウンセラー (人) | 1         | 1         | 1         | 1         | 1         |
|     | いじめ (件)        | 5         | 12        | 10        | 11        | 3         |

資料：児童生徒の行動等調査

令和7年3月  
河津町



動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



きた じま まさ お  
北島正男 議員

河津町こども計画による小中学校のいじめ、不登校の現状

質問 いじめ・不登校の対応策について

答え 学校と関係機関の連携で取り組む

**質問** 文部科学省の小中学校調査で、いじめ、不登校、暴力、自殺が過去最高の現状に關し当町の現状を踏まえた対応、対処、予防対策は。

**町長** 子供の心身の成長に重大な影響を及ぼすもので、関係組織連携で取り組む。

**教育長** 自尊心や自己

有り感の育成や人権教育の推進など学校と連携し可能な支援をしている。心身の不調を早期発見のため、多くの先生とスタッフ、保護者と連携し必要な支援を実施している。

**質問** 学校設置者の町長と教育委員会の「総合教育会議」での情報共有は。

**町長** 十分な意思疎通を

図り共通認識の上で、設置者の責務として真摯な姿勢で取り組む。

**質問** 「学校いじめ防止基本方針」は現状に即しているか。

質問 町の障害者施設に関する考え方は

答え 賀茂圏域や県と検討していく

**質問** 賀茂郡で当町だけが障害者施設が無く、今までも、これからも他の市町に頼っている現状をどう思うか。町の品格に影響があると思うか。

**町長** 賀茂地区障害者福祉計画などに関連し、町単独で障害者関連施設を造るのではなく、圏域の中で必要とされるのであれば、考えていく必要がある。

生ずると思う。

**質問** 町と社会福祉協議会などは、障害者福祉の施策をかなり多く実施されていて良いのだが、施設の設置に向けた議論や福祉事業者と情報を交わし可能性を探るような業務遂行は可能なのか。障害児者の保護者の憂いを軽減させ、共生社会に向けて寄り添う姿勢を更に

見せて欲しいと思うが。

**福祉介護課長** 施設の展開は難しい状況だが、県が賀茂及び伊東・熱海圏域で障害児支援体制のプロジェクトを発足しており、県の動向と併せ業務を進めていきたいと思う。今後、様々な福祉サービスの維持を図る上で各社会福祉法人の状況や経営

について注視している。

について注視している。

# 町政を問う

# 一般質問



インバウンド向け各種アプリ※観光庁 HP より



動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



まさ き せい じ 議員

## 質問 巡回投票所の導入は

### 答え 現状の移動支援利用を

**質問** 投票所の集約がされ2回の国政選挙があり、移動支援件数は0件との事だが、集約について町民から意見や要望が届いているか。

**総務課長** 意見等は届いていない。

**質問** 見高入谷地区の高齢者から地区の投票所を再開して欲しいとの意見

を伺った。南伊豆町では期日前投票日に巡回投票所を開設して好評だと聞いている。河津町でも巡回投票所の運用が出来ないか。

**町長** 南伊豆町に問い合わせたところ、南伊豆町は六ヶ所の村が合併した町であり、投票所まで車で40分かかる地区もあり巡回投票所を導入していると

の事。河津町では投票日に移動支援を行っている。ので利用してもらいたい。

**総務課長** 選挙管理委員会に確認を行った。河津町の期日前投票率は県全体の平均を上回っている。巡回投票所を導入した場合、二重交付の防止対策も必要となるため、現状の体制で行いたい。

## 質問 観光防災アプリの導入は

### 答え 既存のアプリ等で対応を

**質問** 河津町の主要産業は観光業であり、桜まつりをはじめ、インバウンドが増えている中、多言語対応の観光防災アプリの導入が出来ないか。

**町長** 観光庁監修のセーフティチップスという多言語対応の防災アプリがある。また静岡県ではチップスという公式の観

光アプリがあり、充分に対応可能と考える。

**防災課長** 同報無線デジタル化事業でスマートフォンから同報無線の情報取得できるアプリを導入する予定。

**産業振興課長** 町や観光協会のHPが多言語で対応している。

伊豆創造センター管内でアプリを開発して、費用抑制を図り他観光地との差別化が出来ないか。

**町長** 美伊豆の常務に確認する機会があった。美伊豆でもインバウンド対応は既存のアプリなどで対応との事であった。

チップスという公式の観

**質問** 賀茂地域や美しい

他、小学校の水泳授業について1件

# 第1常任委員会

## 町内どこでもどなたでも「河津ザクライド」

今年もやってみました。  
第3弾

### 河津ザクライドシェア 共助版ライドシェア 「河津ザクライド」

河津桜まつりのピーク時を想定し、昨年の2月と9月に続いて、3回目の「河津ザクライド」実証実験を2月14日～23日の10日間で実施した。これは、当町に於いて夕方17時以降の2次交通がなくなることから、町民・観光客の不便の解消を目的として、17時30分から22時30分の1日5時間の運行をした。

とし、商工会・観光協会・議会第1常任委員会のメンバーが集まり、他の議員も参加して皆で実施要項をまとめた。

●全国自治体ライドシェア連絡協議会・県地域交通課の皆さまと河津町役場担当課には多大なご協力とご指導を頂いた。

●予算が少なく、利益を得ないボランティア型での実施が基本であるため、今井浜東急ホテルさんより無償でワンボックスカーを貸与いただいた。



・今井浜東急ホテルさんからお借りしたワンボックスカー。  
・大川町長が議員時代に主導した企画であり、ボランティア参加された。



### ●広報活動

- ・回覧板
- ・新聞折込
- ・宿泊施設と飲食、流通の協力
- ・役場、商工会、観光協会、観光交流館売店、船戸の番屋、踊り子温泉会館でポスターとチラシの協力
- ・伊豆急行㈱の協力で駅中にポスターとチラシ
- ・駅頭タクシー乗場に河

- 津ザクライドの看板設置
- ・河津町公式LINE
- ・河津有線テレビ
- ・実行委員会メンバーのくちコミ多数
- ・伊豆新聞は事前からも記事掲載



・運転ボランティアは運転と補助の2名で、実行委員会メンバー17名と今井浜東急ホテルさんも参加いただき運行した。

### ●実証実験の結果

- ・10日間の運行で121組281人の町民と観光客にご利用いただいた。
- 目的は夜桜見物60% 飲食買い物23% 宿泊施設へ15%

### 車内でのアンケート

・乗車料金は、2キロまで200円、その後1キロごとに200円で実施。ほとんどの方が「安すぎる」と答え、通年でやってほしい。素晴らしい取り組み。便利で助かる。との意見が多かった。



駅でお客様待ち

・観光のお客様には、「おもてなし」となり、感謝のコメントが多かった。町の人からは、帰りの心配なく夫婦で出かけられたと好評であった。

.....  
運行・車両・料金など改善すべき課題も見つかり、次なるステップへ実行委員会を考えていきます。

乞うご期待!!

# 第2常任委員会

## 活動報告

12月16日

第2回河津町青少年問題協議会 委員長出席

12月22日

第2回河津町学校給食運営審議会 委員長及び副委員長出席

1月15日

河津町都市計画審議会 委員長出席

1月23日

能登半島視察報告会及び意見交換会

河津町消防団

河津町防災士会

河津町災害ボランティアコーディネーター

報告者 遠藤第2常任委員会委員長

報告内容

和倉温泉において、発災直後から約2000名の宿泊客を「けが人

## 能登半島視察報告会

### 意見交換会

開催日

令和8年1月23日

開催の目的

・議員視察で得た知見を町内で防災に関わる方々に伝え、様々な問題を共有するため。  
・意見交換会を実施し、新たな視点を掘り起こし、河津町の防災力向上を図るため。

参加団体

河津町消防団

河津町防災士会

河津町災害ボランティアコーディネーター

報告者 遠藤第2常任委員会委員長

報告内容

和倉温泉において、発災直後から約2000名の宿泊客を「けが人

ゼロ」で翌日までに避難・帰宅とした対応について

和倉温泉再建に向け、市・県・国と連携して進めている様々な復興施策について

輪島市内の火災発生地域を含む被災状況

・珠洲市における地震発生から一時避難、約1年半に渡る仮設住宅での生活の状況について

### ◆3班に別れ意見交換会

\*議員・各団体メンバーを均等にグループ分け

#### ◇グループA

・高齢者、要支援者の避難支援体制が不十分  
・地域内での安否確認方法が確率されていない  
・避難所の場所やルールが住民に十分に周知されていない

#### ◇グループB

・災害時の情報伝達手段が限定的  
・自治会や近隣同士の間がりが弱体化  
・避難所運営を担う人材の不足

#### ◇グループC

・トイレやプライバシー等、避難所の環境不安  
・防災情報が多く住民が判断しにくい  
・子どもや学校と地域の連携不足

#### ◇3グループ共通

・高齢者や要支援者への避難支援体制の強化  
・地域内の共助、顔の見える環境づくりが必要  
・避難所運営体制の明確化（人・役割・ルール）  
・情報伝達手段の多重化と周知方法

### ◆今回の意見交換会を通じ、情報・人・支援が

十分に繋がっていない点が明らかになった。高齢者や要支援者、子ども達を支える体制づくりと、実践的な避難所運営の仕組みづくりが求められる。

### ◆第2常任委員会では、

今回の意見交換会で行われた各団体からの意見を取りまとめ、町へ提言を行う方向で進めていきたい。

# 一部事務組合

## 東河環境センター

令和8年1月29日

### ◆第1回定例会

令和8年度予算

7億2,941万円

河津町の分担金  
し尿処理

4,620万円

ごみ処理

1億6,860万円

令和8年2月21～22日

### ◆議員視察研修

参加者

東河環境センター議会

議員

河津町長 (管理者)

東伊豆町長(副管理者)

東河環境センター職員

両町の担当者

### ◇視察研修先

埼玉県寄居町

オリックス資源循環株

式会社

同社では「いつ起きる



寄居培養ガスプラント

か予見できない処理不能事態を見据えて「持続可能な可燃ごみバツクアップ処理体制の構築と実用を掲げ、埼玉県の安全管理のもと、独立採算事業としてガス化改質炉（大規模リサイクル施設）を運営。1日/450トンの、国内最大級の処理能力がある大容量ごみピットを有し、資源化効率の向上に最終処分量の削減に処分場の延命化を実現。令和5年度は約10万6千トンを再資源化（一般廃棄物3万3千トン）

## 下田地区消防組合

令和8年2月16日

### ◆定例会

令和7年度補正予算

令和8年度予算

について審議・可決

### ◆事業報告

(8/1～1/31)

### ◇火災発生状況

建物6件その他7件

河津町

建物1件その他1件

### ◇救急業務

搬送 1,810人

うち河津町 276人

### ◇指令業務

独居老人緊急通報システムによる出動 10件

うち河津町1件

### ◇妊婦サポート実績

登録者 205人

搬送者 15人

うち河津町 1人

### ◆議員研修会

\*定例会に先立ち実施

議案について

林野火災警報・注意報について

視察研修について

議会日程について

## 伊豆斎場組合

令和8年2月10日

### ◆定例会

令和8年度予算

5,900万円

加入市町負担金

4,855万円

うち河津町832万円

◆令和7年4月～令和8

年1月までの火葬件数

763件

下田市 338件

東伊豆町 176件

河津町 110件

南伊豆町 139件

## 下田メディカルセンター

令和8年1月27日

### ◆特別委員会

\*下田・南伊豆地区の医療・介護関係の講話

地方病院の経営環境と人材確保の課題

下田メディカルセンター

病院長 伊藤和幸氏

賀茂医療圏の現状

賀茂健康福祉センター

統括官 松本克代氏

南伊豆町の医療と介護の現状

南伊豆町健康増進課

課長 宮本利江氏



令和8年2月16日

◆定例会

◇指定管理者の指名

\*下田メディカルセンター及び介護老人保健施設なぎさ園

・現行の医療法人社団 静岡メディカルアライアンスへ、令和9年4月より6年間の指定管理期間で契約。

◇令和8年度病院事業会計予算

4億1,300万円

◇令和8年度業務予定量

・病床数 126床

(8床減)

・入院患者数

3万1,572人

(547人増)

・外来患者数

6万3,634人

(1,453人増)

・1日平均患者数

入院 86.5人

(1.5人増)

外来 218人

(5人増)

( )内は対前年数

# 議会の動き



渡邊 弘 議長

◇議会議長会事業

3件

◇議長に要請のあった諸

会合など

◇例月出納検査結果・監

査結果の報告

◇議会運営委員会

◇常任委員会

◇議会改革特別委員会

◇議員説明会

◇議会全員協議会

◇その他の議会活動

交通安全街頭広報

河津町消防団出初式

河津町二十歳の集い

新春産業経済懇話会

東伊豆町・河津町議会

議員交流会

白馬村議会議員交流会

## 東伊豆町・河津町

### 議会議員交流会

令和8年1月30日

◆開催場所

東伊豆町役場庁舎

◆域内交通事業の取り組みについて(東伊豆町)

◇ノックカルひがしいず

・片瀬白田地区、奈良本

地区エリア内でのライ

ドシエア

・事前登録、事前予約制

・乗車ごとの有料制

・あらかじめ登録した町

民の方々がマイカーを

使用して実施



◇高齢者移動支援事業

(社協への委託事業)

・10分100円の時間課

金制

・主に買い物に利用

◇巡回型グリーンスロー

モビリティによる実証

実験について

\*実際にグリーンスロー

モビリティに乗車

・電動カートを使用

・稲取地区内の13個所の

停留所、約2kmの距

離を巡回

・電車で訪れる観光客や

地元の高齢者が利用



グリーンスローモビリティ

## 白馬村議会議員交流会

令和8年2月4日

\*令和7年4月に改選の

あった姉妹都市の白馬

村議会が来町

◆河津町の防災対策につ

いて研修

・観光客の避難誘導対策

・防災資機材の配備

・防災訓練の実施状況

\*防災課を交えて河津町

の現状を伝え、意見交

換を実施



Instagram  
QRコード



Facebook  
QRコード

# YouTube撮ってみた

## 議会改革

議員のなり手不足解消に向け、町民の皆さんに  
議員って？議会って？解り易く活動内容を動画にしてみました。

### 議員に聞いてみた

議員になろうとした  
きっかけは？

10人全員それぞれの  
思いを語っています

選挙ってどうやるの？

一期目議員による三者三様の  
選挙活動にもご注目くだ  
さい

議会は何日くらい  
仕事してるの？

前回の議会だよりも掲載し  
た議員の仕事内容や活動日数  
を説明しています



YouTubeで議会  
映像配信中

今回撮影した動画は、編集後に YouTube に投稿予定です。  
動画の感想についてもアンケートに書いていただければ幸いです。また、一般  
質問も YouTube に投稿してありますのでご覧ください。

# 議会だより第109号

## 読者アンケート

締め切り  
5月末日必着

読者の皆様のご意見を紙面に反映したく、下記のアンケートにぜひご協力ください。  
各質問の回答をご記入の上、FAX又はメール、郵送（封筒）にて河津町議会事務局宛にお送りください。または、下記QRコードから、WEB回答できます。



スマホで簡単に  
アンケート回答  
ができます

● 送付先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2  
河津町役場 議会事務局  
※切手代などは各自ご負担願います。

Q1 「興味を引いた」あるいは「役に立った」記事は？

Q2 「議会だより」の記事で目を通したものは？（□にレ点をつけてください。

複数回答可)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> P.2 ~ P.3 予算審査特別委員会   | <input type="checkbox"/> P.11 第2 常任委員会             |
| <input type="checkbox"/> P.4 定例会・臨時会           | <input type="checkbox"/> P.12 ~ P.13 一部事務組合・議会のうごき |
| <input type="checkbox"/> P.5 ~ P.9 町政を問う(一般質問) | <input type="checkbox"/> P.14 議会改革特別委員会            |
| <input type="checkbox"/> P.10 第1 常任委員会         | <input type="checkbox"/> P.16 私の一言・編集後記            |

Q3 議会だよりに対する満足度は、どのくらいですか？（□にレ点をつけてください。）

1. 大変満足     2. まあまあ満足     3. もう少し     4. 不満

Q4 議会だよりの記事への感想、取り上げてほしいテーマなどがあればご記入ください。



抽選で5名様に  
「踊り子温泉会館入浴券」  
プレゼント!!

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。

なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

|         |  |
|---------|--|
| お名前（任意） |  |
| ご住所（任意） |  |
| 連絡先（任意） |  |

無記名でも回答いただけます。ただし、プレゼントの対象にはなりません。

お寄せいただきましたご意見・ご感想は、議会だよりで紹介及び議員内で共有させていただく場合があります。また取材や原稿依頼等をさせていただく場合は、広報常任委員会から改めて連絡いたします。回答いただいた個人情報は、ご本人の許可なく外部に提供することはありません。

議会事務局 TEL0558-34-1957

FAX 番号 0558-34-1405

E-mail: [gikai@town.kawazu.lg.jp](mailto:gikai@town.kawazu.lg.jp)

# ～私の一言～



「河津桜まつりと涅槃堂」  
 (一社) 河津町観光協会理事  
 沢田涅槃堂奉賛会会長  
 後藤 治也

今年の涅槃堂祭りは暖かな陽気、日曜日、満開の河津桜、田島整先生と久保沙里菜フリーアナウンサーのトークショー、豚汁と甘酒と涅槃の甘茶の振る舞い、伊豆の踊子と学生さん、多くの方々の協力、すべてが重なり沢山のお客様で賑わい温かな素晴らしいお祭りとなりました。河津桜まつりの期間に涅槃堂祭りが重なることはとても素晴らしい偶然だと感じています。

涅槃堂は河津桜まつりに合わせて公開させて頂いており、桜見晴台と共に河津桜まつりの一つの見どころとして少しずつ定着してきていると思います。そして河津町の一つの宝として広く愛される涅槃堂でありたいと思います。「桜並木を歩いているとその先には涅槃堂がある!」「もう少し足を延ばして涅槃堂へ行ってみよう!」そう思ってもらえるようになったらいいなと思います。



涅槃堂祭りの百万遍念仏



「河津桜まつりを終えて」  
 (一社) 河津町観光協会会長  
 河津桜まつり実行委員長  
 関 圭宏

今年の第36回河津桜まつりも3月8日をもって無事閉幕いたしました。

今年は天候にも恵まれ約63万人と多くのお客様にご来町頂き、河津町で一足早い春の訪れを感じて頂けたのではないのでしょうか。

期間中は町民の皆様やボランティアの方々のご協力、また今年は河津中学校の学生さんにもご協力いただき、まさにオール河津で臨んだ河津桜まつりでした。あらためて御礼申し上げます。

さらに今年はAIを使った駐車場の空き情報の発信や、インバウンドにつきましても今まで見られなかったタイやインドネシアなどの地域からもお越しいただき、いろいろな面でまつり自体も変わりつつあります。

協会といたしましても今後とも河津桜を中心とし、町民の皆様とともに共生共栄を目指して取り組んでまいります。



河津桜まつりオープニング

## 編集後記

初めて議会だよりの作成に携わり、町民の皆様さまに議会の活動を分かりやすく伝えることの大切さを改めて感じました。限られた紙面の中で、議会での議論や取り組みを正確に伝えることの難しさも実感しました。今後も町民の皆様さまに議会を身近に感じていただけるよう、わかりやすい広報づくりに努めていきたいと思えます。

(福沢)

広報常任委員会

委員長 渡邊昌昭

副委員長 正木誠司

委員 福沢宏幸

〃 北島正男

〃 桑原 猛

次回定例会は6月開催  
予定です。